

No.	部長目標宣言	課名	課長目標宣言	目標指標(成果指標)				係名	事務事業名	目標指標(活動指標)				総合計画・行革プランに掲げる施策
				指標名	現状値	目標値	年度末実績			指標名	現状値	目標値	年度末実績	
①	生涯にわたって学び続けるための土台となる「読解力」を育成する視点で、「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指す授業改善に取り組むとともに、燕らしい特色ある教育を推進し、「生きる力がみなぎる燕の子ども」の育成を目指します。	学校教育課	リーディングスキルに着目した授業づくりをいっそう進めるため、教員の授業づくりのサポートを強化します。読解力の育成を補完する認知機能の向上を図るためのコグニティブ・トレーニング(コグトレ)の導入・定着を目指します。	「課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた」と回答した児童生徒の割合	小学4年～6年 88.9%	小学4～6年 90.0%	小学4～6年 87.0%	指導主事	読解力育成プロジェクト(情報社会の必須スキル「読解力」育成プロジェクト)	市内小中学校において、「読解力育成」を目指す授業改善について共通理解を図る校内研修を実施した学校数	全20校 (R4実績)	全20校	20校 (全校が実施)	教育の充実
					中学1～3年 89.3% (R4調査)	中学1～3年 90.0%	中学1～3年 90.6%			市内小中学校において中学校区研究会を実施した学校数	全20校 (R4実績)	全20校	20校 (全校が実施)	
				「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている」と回答した児童生徒の割合	小学4～6年 86.7%	小学4～6年 88.0%	小学4～6年 86.4%		指導主事による学校訪問 ※教職員のニーズに応じた支援を行うことで各学校の授業改革と学力向上を図る(事務局費)	指導主事による学校訪問の延べ回数	108回 (R4実績)	200回 20校×月1回 ×10か月	372回 (R5累計)	教育の充実
			教研式標準学力検査NRT偏差値平均50以上の中学1年から3年の教科の数(国語、数学、英語) ※中学1年の英語を除く全8教科	3教科 (R4調査)	4教科	0教科	読解力育成プロジェクト(情報社会の必須スキル「読解力」育成プロジェクト)			コグトレ実施率(実施した学級数)／(導入した学級数)	-	100%	100%	教育の充実
			モデル校における教科学習や特別活動等でのSTEAMラボ活用学年数	-	モデル校における全学年	R5年度はものづくり・PC部で活用した	STEAM教育推進モデル事業 ※モデル校＝燕中学校 (STEAM教育推進モデル事業)		STEAM教育モデル事業開始	-	2学期	燕中計画作成PJ会議5回実施	教育の充実	
			燕市ならではの教育プログラムを実施し、児童生徒が自分の良さを伸ばしたり、可能性を広げようとしたりする機会の充実を図ります。	-	昨年度より参加者(参加団体)が増えた長善プロジェクト事業数(全8事業) ①J&B教室 ②スピーチコンテスト ③燕ジュニア検定 ④長善館学習塾 ⑤キャプテンミーティング ⑥GoodJob ⑦ロボキッズ ⑧羽ばたけつばくろ	7事業	指導主事 指導係 総務企画係		つばめ長善プロジェクト(J&Bプロジェクト) (燕ジュニア検定事業) (長善館学習塾事業) (燕キャプテンミーティング) (GoodJobつばめ推進事業) (燕ロボット・プログラミング教室事業) (羽ばたけつばくろ応援事業)	長善プロジェクト全8事業の周知を行った学校数	全20校 (R4実績)	全20校	6事業について周知を行った学校20校(完了)	教育の充実
				5事業	7事業	燕ジュニア検定の実施				1コース実施	2コース実施	11/7(火)に全小学校で検定を実施。児童は難易度ごとに分かれた2コース4クラスの問題のいずれかを選択して受検し	教育の充実	
最終評価	4					長善館学習塾の開催	18回 (R4実績)	18回	18回	教育の充実				

